

平成 23 年度 生きがい特派員への応募をお考えの皆様へ

平成 23 年度生きがい特派員の募集につきまして、関心をお寄せいただきありがとうございます。
募集に関する説明資料をお送りいたしますので、御一読願います。

生きがい特派員の活動を通じて、地域活性化の担い手役をお考えになっていらっしゃるようでしたら、ぜひとも御応募ください。

平成 23 年 1 月

財団法人しずおか健康長寿財団

1 募集方針

財団法人しずおか健康長寿財団では、誰もが健康でいきいきと暮らせる長寿社会を実現するため、各種の事業を実施しています。そのひとつとして、当財団と地域社会のパイプ役を担う「生きがい特派員」を県内に 10 人配置し、そのサポートを得ながら、高齢者の生きがいづくり、健康づくりを推進しています。

今回の生きがい特派員の募集にあたっては、「高齢社会は、世代を超えて県民全体で支えあう」という考え方から年齢は問いませんので、幅広い世代からの応募を歓迎いたします。

【参考】財団法人しずおか健康長寿財団

①概要

財団法人しずおか健康長寿財団は、高齢者の生きがいづくり、健康づくりや仲間づくりを支援するため、静岡県等が出資して平成 3 年度に設立した財団法人です。

②生きがい特派員関連事業

○静岡県すこやか長寿祭

すこやか長寿祭は、スポーツ大会、美術展、ふれあい交流会で構成されています。

<スポーツ大会>

高齢者の健康づくり、生きがいづくりの推進と競技を通じての交流促進を目的にグランドゴルフ、テニス、マラソン、囲碁、将棋など 27 種目程度の競技を実施します。多くの種目でねんりんピックの選手選考を兼ねて実施しています。(例年 5 月開催)

<美術展>

高齢者が創作した美術作品を展示します。県知事賞、財団理事長賞などを設け、表彰を行います。ねんりんピックへの出品作品の選考を兼ねます。(例年 2 月開催)

<ふれあい交流会>

高齢者の経験・知識を地域社会に活かしていくためのメッセージ発表や音楽演奏等とおして世代を越えた絆づくりを目的とした各種アトラクションの開催とともに当財団の事業を紹介するブース展示を行っています。(例年 1 月開催)

○中高年齢者健康・いきがいづくり交流促進事業

市町、市町社会福祉協議会等と共催し、高齢者が楽しみながら教養を高め、交流を広げる中で、健康づくり、生きがいづくりの充実を図る講座を開催します。

○ニュースポーツ等の普及

年齢に関係なく楽しめる各種ニュースポーツの普及とともに、当財団で制作した健康長寿体操「すこやかエブリディ」の普及を図っています。

○財団情報誌「すこやか長寿」の発行

生きがい・健康づくりに関する情報を掲載した情報誌を発行しています。

(年4回 12,000部発行 20ページ)

○健康・生きがい活動情報発信ホームページの運営

中高年齢者の社会貢献や社会参加に向けて、身近な地域情報、各種の講座情報、ボランティア団体情報、趣味サークル情報、健康づくり関連情報、スポーツ情報などをホームページを通じて提供します。

○アンチエイジング健康講座の実施

アンチエイジングをキーワードに体と心の健康増進を目的とした各種講座を県内各地で開催しています。

2 生きがい特派員の概要

(1) 設置目的

『明るく活力ある長寿社会づくりを応援する』というしずおか健康長寿財団の目的を理解の上、地域社会と財団のパイプ役として関係団体との連絡調整に当たりながら、財団の役割や事業への理解を地域に広めるとともに、財団事業を円滑に運営するための支援をしていただく「生きがい特派員」を県下10地区に各一人設置しています。

(2) 活動内容

①担当地域での日常的な活動

- ・当財団の実施事業を各地域へ紹介等の情報発信
- ・高齢者の生きがいづくり、健康づくりや仲間づくり活動に関する情報収集
- ・上記事業の関連する市町役場、各市町社会福祉協議会、老人クラブ連合会などのほか、高齢者の社会参加活動グループとの連絡調整

②財団から依頼する主な活動

- ・財団事業等の普及・PR (随時)
財団主催の各種研修会及び関連イベント等を広報誌等を通じて広く地域への周知をはかる。
- ・生きがい特派員定例会・研修会への参加 (年6回程度)
2か月に1回、財団事務所(静岡市)において、地域での日常的な活動で得た情報をもとに、10人の生きがい特派員の活動報告、特派員の知識を高めるための各種研修会を開催
- ・健康・生きがい活動情報発信ホームページへの情報入力 (随時)
担当地域内で収集した地域の情報を、イベント・講座情報、地域活動団体・ボランティア情報などの分野別にフォーマットに従い、自宅パソコンから財団のホームページへの掲載入力をします。
- ・財団情報誌『すこやか長寿』の記事執筆
特派員が分担して、財団情報誌の「特派員だより」等のコーナーに記事を執筆します。
地域での日常的な活動で得た情報をもとに執筆する場合や、財団でテーマを決めて依頼する場合などがあります。
- ・『静岡県すこやか長寿祭スポーツ大会』総合開会式等運営補助 (年1回)
草薙総合運動場(静岡市)で開催する大会の総合開会式やマラソン競技の運営をスタッフとして手伝っていただきます。
- ・「中高年健康・生きがいづくり交流促進事業」の運営補助
財団職員とともに当該講座を企画し、当日は運営スタッフとして手伝っていただきます。

- ・ニュースポーツ、すこやかエブリディ普及支援
ニュースポーツ、すこやかエブリディの普及を図るため、ニュースポーツ教室、またはすこやかエブリディ教室を担当地域で実施するにあたり、関連団体との企画調整を行う。
- ・その他の財団事業の運営補助
上記以外の財団事業『静岡県すこやか長寿祭美術展』や『静岡県すこやか長寿祭ふれあい交流会』などにスタッフとして協力いただきます。

(3) 活動担当地区・人数

県内を10地区に分け、各地区1人、計10人の生きがい特派員を配置しています。

(4) 活動形態

自宅を拠点として、随時、担当する地域内の情報収集や広報活動等に当たっていただきますので、勤務時間や休日・祝祭日等の勤務条件はありません。

(5) 委嘱期間

平成23年4月1日～24年3月31日（1年間） 継続希望で更新あり

(6) 報酬

月額25,000円（予定）

(7) 旅費

予算の範囲内で交通通信費（月額）を支給します。

(8) 活動における留意点

各担当地域内の市役所、町役場、社会福祉協議会、老人クラブ連合会などのほか、高齢者の社会参加活動グループなどと連絡を密にして、情報を収集したり、地域の人たちに溶け込んで情報を得ることが必要です。

また、パソコンによるホームページへの情報入力業務等があるため、パソコンの操作ができ、インターネット接続環境にあることやデジタルカメラを所有し操作できることが必要になります。

3 今回の募集内容

(1) 応募資格

「高齢社会は、世代を超えて県民全体で支えあう」という考え方から、年齢は問いません。なお、主に次の点を考慮して選考しますので御承知おきください。

- ・活動は平日や昼間時間帯が基本になりますので、時間に余裕のある方が適しています。
- ・主な業務が情報収集、連絡調整であるため、フットワークが軽く、人と会ったり話しをすることが得手な方が望まれます。
- ・自動車運転免許を有する方、パソコン（特にインターネット）操作ができる方

(2) 募集人員

6人(下記の地区で各1人)

- ① 賀茂地区（下田市、賀茂郡）
- ② 富士・富士宮地区（富士市・富士宮市）
- ③ 志太・榛北地区（島田市・焼津市・藤枝市・川根本町）
- ④ 小笠・榛南地区（掛川市・御前崎市・菊川市・牧之原市・吉田町）
- ⑤ 浜松北部（浜松市東区・北区・浜北区・天竜区）
- ⑥ 浜松南部（浜松市中区・西区・南区・湖西市）

(3) 応募締切日

平成23年2月18日（金） 〔必着〕

(4) 応募方法

必要書類を財団に持参または郵送してください。

【必要書類】

① 履歴書1通（カラー写真添付）

〔注1〕 資格には、自動車運転免許のほか、健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりに関する資格を記入してください。

〔注2〕 居住地区を「担当地区」とします。

〔注3〕 自宅PCメールアドレスの記載は必須とします。

② 作文（文書作成ソフトにて作成願います。手書き不可）

タイトルテーマ：これからの高齢社会とその対応

字数：400字以内（20字×20行 14ポイント）

先頭行にはタイトルを、最下段に住所氏名を記載願います。

4 選考方法

書類選考：応募者の履歴や課題である作文の記載内容等を基に採用者を決定する。

選考者：財団常務理事兼事務局長、企画総務課長、生きがい推進課長

5 問合せ・応募先

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号

財団法人しずおか健康長寿財団 生きがい推進課

生きがい特派員募集担当

電話 054-253-4221

FAX 054-253-4222

E-MAIL ikigai@sukoyaka.or.jp

